



並木中等story

令和3年7月8日号

下積みの頃の蓄積

ある劇団員さんの話をWebで聞きました。その中で印象的だったのが“下積みの頃の蓄積が舞台の花を添える”でした。演劇をする人たちの苦労を私は知りませんが、役者さんたちは、最初から人気があり仕事を得られているわけではありません。楽しさの中にも辛い経験があり、それらをたくさんして乗り越えた人が役者を続けているようです。そして、その辛い経験が、成功した時に自らの特徴を表すものとして、役だっている



ということでした。

勉強も同じ側面があります。楽しい勉強もありますが、辛いものもあります。思い通りにならない時もあります。しかし、その蓄積が将来の研究や成果につながります。一步一步の蓄積が自分を大きくしていくとってください。富士山が美しく見えるのは裾野が広いから、土台がしっかりしているからと話す人がいます。私たちも自分を支える蓄積や広い裾野作りをしたいですね。

祝 《令和3年度英語スピーチコンテスト 県議会議長賞等を受賞》

令和3年度第58回英語スピーチコンテストが開催され、本校の青柳さんが県議会議長賞受賞を、中柴さんが茨城県国際教育研究協議会賞を受賞しました。
おめでとうございます。